

西区子ども会だより 第24号

発行/広島市西区子ども会連合会

発行責任者/山田春男

発行日/平成19年3月1日

「新しい時代を生きる子どもたち」

西区子ども会連合会

会長 山田 春男



歴史小説家である司馬遼太郎さんは、「二十一世紀に生きる君達へ」という教科書で、このように述べています。

子どもたちは、未来という宝物を持っていて、そのかがやかしい担い手である。又、今も昔も自然

が一番大切なものであり、その自然によって生かされている。この自然に対する率直な態度が新しい時代への希望であり、子どもたちへの期待でもある。そして自分に厳しく、相手にはやさしい自己を確立せよと。それは人と人が支え合う仕組みであり、助け合うということが大きな道徳である。助け合うという気持や行動のものは、いたわり、やさしさである。この気持や感情は、本能ではなく訓練を通して身につけなければならないのである。そうすることにより、子どもたちは、よりたくましくなっていくのである。私たちは、子ども会という社会で、助け合う訓練をしているのだと思います。新しい時代を生きる子どもたちが、明るく、元気に、笑顔で活動できる社会を実現するため、皆様といっしょに頑張りましょう。

☆☆☆ 安全会が変わります ☆☆☆

	旧	新
名称	広島市子ども会安全会	全国子ども会安全会
会費	年間 200円	年間 120円
負傷・疾病見舞金	3日以上災害 入院 1日⇒3,000円 通院 1日⇒2,000円 (実通院日数) 骨折の場合は 実通院日数1日につき 3,000円	保健医療総額の50% (1日でも支払う) 日数制限:180日を限度 限度額:1,000円未満は支給しない 50万円を上限とする
死亡見舞金	200万円(市子連) 500万円(全子連) 計700万円	600万円
後遺障害見舞金	全子連決定額10% 600万~70万×1.1倍	等級による (600万~70万円の範囲内で支給)
子ども会賠償責任保険	・対人事故 1名につき 1億円 1事故につき 5億円 ・対物事故 1事故につき 200万円	・身体賠償 1名につき 1億円 1事故につき 5億円 ・財物賠償 1事故につき 200万円
診断書	3,000円	2,000円を限度とした実費

詳細は、「安全会の手引き」により説明会を開催予定です

♪ 第27回西区子ども文化祭 ♪

平成18年11月26日 子ども文化科学館 アポロホール

成績

演技の部

- 最優秀賞 庚午学区
- 優秀賞 古田台区
- 審査員特別賞 井口台区

作品の部

- 最優秀賞 草津学区
- 優秀賞 高須学区

今年子ども文化祭は、演技の部が8学区、作品の部も8学区で行われました。演技の部は、去年より増えて内容についても劇や踊り、合奏に合唱と多彩な内容でした。又、どの学区もしっかりと練習をされていて、皆さんに最優秀賞をあげたいほどでした。作品の部についても、毎年レベルが上がってすばらしい内容のものばかりでした。特に近年、環境にやさしいリサイクルによる作品が増えているのはとてもうれしいことだと思います。毎年このようなすばらしい文化祭にさせていただくように、今後とも益々の育成者の方の指導をよろしくお願いいたします。来年も今年以上に多くの学区に参加していただきたいと思います。

文化部長 谷村博史

最優秀賞
作品の部

草津学区



■草津学区5年 桜尾 秀之

ぼくたちは、草津の町らしい所を探し、広島市中央卸売市場に見学に行き、その様子を作品にしました。見学の時は、「マグロの解体」や「花のせり」を見せてもらいとてもよかったです。作品を作る時は、みんなでいろんな材料を使い、くふうして作りしました。アポロホールで、「最優秀賞、草津学区！」と発表された時、「やったー！」と大喜びでした。この作品作りを通して、みんなで仲良くひとつのものを作れて、とてもよかったです。

▲草津学区の作品「ぼく達の町にはこんな所があるよ」。町の特徴をうまくみ、誰にでもわかりやすい展示に仕上げられました。

最優秀賞
演技の部

庚午学区



■庚午学区6年 三浦 由衣

私は、1年から6年までの6年間、毎年、子ども会文化部の活動がんばりました。特に今年最後の年だったので、賞がとれたらいいな...とっていました。だから、「最優秀賞、庚午小学校」と発表された時は、ものすごくうれしかったです。



▲庚午学区の劇「ガラパゴスをやっつける」の一場面。練習の成果をしっかりと出せました。

第27回 広島市子ども会 夏季球技中央大会

雨天の為延期になりましたが、10/29(日) 瀬野川運動公園で行われました。
出場学区、結果は、以下の通りです。

- ソフトボール ○ ○ ○ ○
- 己斐学区 …… 準優勝 ○ ○
- 井口学区 …… 一回戦敗退 ○ ○
- ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
- ☆ 参加チーム とも、熱戦を繰り広げる すばらしい戦いでした!!

フットベースボール () () () () ()

(三篠学区竜王子ども会 …… 三位)

(井口明神学区 …… 一回戦敗退)

平成 18 年度 年少リーダー活動報告

- 6月 開講式 36人(男子18人 女子18人)
- 7月 三滝少年自然の家で一泊研修
夏季球技大会でボランティア
- 8月 平和公園の清掃
- 9月 太田川流域子ども交流事業
～湯来町水内川で水辺での安全な楽しみ方を学びました
- 10月 市子連夏季球技大会(瀬野川運動公園)
- 11月 楽しい集いの作り方
～クリスマス会を組み立てました

- 12月 草津公民館で食材を見てメニューを考え調理しました
～ハンバーグ、オムライス、ポテトサラダなど
- 1月 こども文化科学館でシニアリーダーの指導のもと
ボンボン船作りをしました
- 2月 鈴が峰公民館を拠点に追跡ハイク
- 3月 国立山口徳地少年自然の家で2泊3日の研修
～景清洞の洞くつ探検で3億年の歴史を実感しました
- 4月 閉講式



第 27 回 西区子ども会冬季競技大会(長縄とび)

体育部長 宮本 政宜

今年も、楽しく安全に、冬季競技大会を終了することができました。朝早くより、関係者、育成者、保護者の皆様のちょっとした何気ない心、気配りの積み重ねだと思い、感謝、感謝でいっぱいです。

子ども達は、同異学年と1本の縄で「せえ～の!」などのかけ声を合図に「1回」「2回」・・・と声を合わせて、普段あまり見たことのない真剣な顔でとんでいました。また、その周りでは、子ども達に負けないほどの真剣、真顔(?)で、縄と子ども達を見ながらかけ声をかけている保護者、育成者がドキドキしていました。

この競技は、大人と子どもが「ひとつ」になり、みんなが子どもの心になれる『魔法の3分間』競技なんだなぁと感じました。

来年は、全学区、全チーム『魔法の3分間』をとび続けることができますように!!

成績

★男子学年別の部

優勝	高須学区	高須子ども会	180回
準優勝	古田学区	古田子ども会	93回
三位	南観音学区	四ツ葉子ども会	41回

★女子学年別の部

優勝	三篠学区	三篠町一丁目子ども会	198回
準優勝	井口学区	井口子ども会	101回
三位	高須学区	高須子ども会	79回

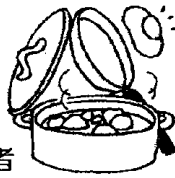
★フリーの部

優勝	三篠学区	三篠町一丁目子ども会	181回
準優勝	井口学区	井口子ども会	126回
三位	己斐東学区	己斐東子ども会	84回

「太田川流域子ども交流事業」では、2月にもみき森林公園で、自然とのふれあいを楽しみました。



西区子ども会指導者一泊研修会について



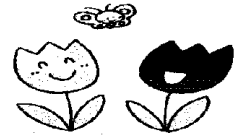
平成 18 年 6 月 10 日 (土) ~ 11 日 (日)

広島市三滝少年自然の家で第 27 回西区子ども会指導者一泊研修会を開催しました。

子ども会ならではの和気藹々としたムードや真剣に繰り広げられた討論等々、私自身が勉強させてもらった気がします。これからの皆さんの益々の活躍を願うと共に、この貴重な経験をこれからもいかしていきたいと思ひます。

研修部長 植木 敏充

育成者の声



子どもの元気な文字と笑顔
を紙面にし、旬はなしだけで
ついに明神育成役員は爽快
半世紀を迎えているのです。
井口明神学区

明るい地域作りのお
手伝いが出来てとても
有意義な経験になりま
した。 高須学区

子ども会活動で体験した事
や感じた事が楽しかった思い出
として、ずっと心に残ってくれる
といいなと思います。
古田台学区

年間行事を通して、保護者や
地域の方々の参加、協力が増え
てきたなと感じた1年でした。こ
れからも子どもたちと一緒に頑
張っていきましょう。 天満学区

行事の準備など、いろいろ
大変なこともありましたが、貴
重な経験をさせていただきま
した。 草津学区

人数は少ないですが、
みんな本当に仲良しです。
山田学区

人と人とのつながりの中
で生かされていることを実感する
この頃、感謝する心を持ち続け
たいですね。 古田学区

1年間、広報の活動を通して、
子どもたちの笑顔に接してこち
らが元気をもらい、楽しい時を
過ごさせていただきました。
庚午学区

子ども会が残ってって
欲しいと願う反面、今後の
あり方について、深く考えさ
せられる1年でした。
大芝学区

子ども会のお世話は大変ね
と誰からもねざらわれた1年で
したが、楽しさ、喜びを最前列
で体験できて幸せでした。
鈴が森学区

この1年大変な事もあった
が、子どもたちから勉強する
ことがたくさんあり、楽しかっ
たです。 己斐学区

我が子だけでなく、いろ
いろな子どもたち、また地
域の方々子ども会のお手
伝いができ、勉強になりました。
己斐東学区

今年度は我が子もジュニア
リーダーに参加。活動ががん
ばっている姿は、家庭では見
られない表情で、頼もしく感じ
ました。 井口台学区

多くの子どもたちと接する
ことで、地域で子どもを育て
るという育成者としての責任
を感じ、よい経験でした。
井口学区

子ども会活動を通して、多く
の方々との出会い、楽しい思い出
がたくさんできた充実した1年
でした。 三篠学区

仕事と家事の両立ということの難しさをつくづく実感
しました。でも子どもたちのイキイキした姿が見ると、
それもやがてに変わりました。 南観音学区

一つ一つの行事が大勢の協力や支えの下で成り立って
いるのだと実感しました。それに応えてくれる子どもたち
の「一生懸命」に接することができ幸せでした。
己斐上学区

編集後記

子ども会入会率が減りつつある中であって
も、子ども会活動において、顔見知りの人や
初めて会う人達の結び付きが増えてきてい
ると思います。地域との連携もあり、毎月 22 日
は『子ども安全の日』とし、登下校時の見守り
活動も浸透してきています。もっと、子ども会
に入会していただき、子どもを通して、
親の繋がりが深めて行きたいものです。

広報部長 吉田廣昭



プレゼント



素敵な景品を10名の方にプレゼントします！
希望者はハガキに住所・氏名・年齢・電話番号と
「西区子ども会だより」を読んだ意見・感想・子ども
会活動に対する要望などを書いて送ってください。
当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。
〈応募先〉〒733-0823 広島市西区庚午南 1-1-14
西区子ども会連合会事務局 〈締切 / 3月末日消印有効〉